

## 開成町公共施設等個別施設計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

開成町公共施設等個別施設計画（案）のパブリックコメントについて、皆さまからいただいた意見に対する開成町の考え方を公表いたします。貴重なご意見をありがとうございました。

意見募集期間：2021年2月18日（木）～3月19日（金）

人数及び意見数：1名（8件）

番号	町民の皆様からのご意見	ご意見に対する町の考え方
1	評価者・評価者数が記載されていないので、公的文書として発行されるのは如何？	計画（案）においては、評価結果を利用しているため評価者・評価者数を記載する必要はないと考えています。
2	評価者が現地現物の観点で現場の施設を見学された日時を参考資料として記載する必要あり。	計画（案）においては、評価結果を利用しているため評価日時を記載する必要はないと考えています。
3	予防保全は保全計画が立案されている生産設備については保全費削減の観点で有効であるが、生産設備でない既設の建物や設備については事後保全を推奨する。保全計画を立案するのに多大な費用がかかるのが世の常なので、簡易に設備状況が把握できることを検討願いたい。	基本的な方針は長寿命化の観点で、事後保全から予防保全としています。事後保全で対応した方が安価で収まる場合もあるかと思いますが、予防保全を実施する場合にはタイミングが重要と考えます。定期的に施設を点検し、施設の状態を把握し適切なタイミングで改修等の工事を実施していきます。
4	福祉会館が優先判定で「BⅢ」に分類されているのは5、6の観点より理解できない。	ご意見は、重要度はもう少し高く、健全度はもう少し低いという意味と捉えます。 福祉会館は、施設自体の目的や防災上の必要性の観点では重要度は高いですが、類似機能の存在として、町民センターがあることや当該敷地は借地であることから重要度は中とさせていただきます。 健全度のⅢですが、調査に当たっては屋根・外壁については目視での状況により評価し、内部仕上げ、電気設備、機械設備は経過年数を基本に評価し、Ⅲとしています。
5	福祉会館は、高齢者福祉や障害者支援の中核拠点として活動されており、今後役割は更に重要性が増加してくる。デイサービス事業は平日行われており、祝日も行われている現実がある。ホールは	利用の状況は、指定管理者より報告があり把握しています。

	成人式等のセレモニーにも活用されている。	
6	福社会館の屋上空調設備の赤錆状態が道路から見え、会館内照明設備の水銀灯や蛍光灯は半分以上が点灯できない状況にある。	施設の屋上空調設備の状況及び会館内の照明設備の状況も把握しています。
7	保全費用も受益者負担の考えを導入し、貸館利用料 15%値上げする必要がある。	受益者負担は非常に重要なことと考えています。施設の維持管理費用に加え人件費等を加えたコストで算定する必要があると考えています。今後施設の使用料について検討していきます。
8	点検も業者に委託すると莫大な点検費用が要求されるので、できる所から稼働時間や風速等のデジタル計器を設置し、簡易に状況を把握することを推奨する。	業者による点検以外で状態を把握する手法については今後検討させていただきます。